

千歳市市制施行60周年記念

千歳基地航空祭



政事機のオープニングフライト



4
千鶴会
と云
だより

千鶴会
広報部作成

基地慰靈碑周辺整備の有志一同



佐藤会長と山口市長(基地応接室)



航空祭前夜祭



挨拶する永岩元基地司令(前夜祭)



航空自衛



オープニングのテープカット

7月22日、待望の千歳基地航空祭に道内外から約8万4000人の親子連れや航空ファンが訪れ、各種イベントや記念撮影、そしてブルーインパルスのアクロバット飛行を楽しんだ。

今年は千歳市の市制施行60周年と政府専用機(B747ジャンボ機)が25年間の任務を終了する年でもあり、雄姿の展示

予定されていたF15高機動飛行等が中止された。午後からは青空も少しずつ回復、ブルーインパルスのアクロバット飛行は